

「情報公開文書」

研究課題名：心不全療養指導士による体成分分析装置を心臓リハビリテーションに使用するための問題点-Computed Tomography で算出した骨格筋指数との関連-

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2024 年 10 月 22 日 **承認番号：**24-CI-009

1. 研究の対象

研究期間:2024 年 1 月 1 日～2024 年 9 月 30 日に当院に入院された方

2. 研究目的・方法

研究背景:

心不全の有病率は世界で 2,300 万人を超え、死亡率、再入院の主な原因となっています。心不全患者ではサルコペニアが高い確率に認められ、予後、身体機能、生活の質などに影響を及ぼすことが多くの研究で報告されています。サルコペニアの正式な診断には、筋肉の量や質の低下を証明する必要があり、筋量と筋質を評価する信頼性の高い方法は、CT から骨格筋の断面積を測定することです。

当院へ入院した心不全患者の入院時の骨格筋量を明らかにし、心不全患者の増悪因子を特定し、療養指導に繋げることができると考えます。

方法:

方法は後方視的研究を用いて入院時骨格筋量と退院時骨格筋量を比較します。

研究期間:

本研究期間は 2024 年 10 月 22 日から 2026 年 3 月 31 日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:検査時に採決された血液

情報:年齢、性別、体重、BMI、理学療法評価、心臓エコー、体成分分析結果

胸部 CT 画像から計測される骨格筋面積

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ(本研究への協力に同意されない場合を含む)連絡先:

住所千葉県市川市国府台 6-1-14 国際医療福祉大学 市川病院

電話 047-375-1111

国際医療福祉大学市川病院 理学療法士 勝又優紀

研究責任者:国際医療福祉大学市川病院 理学療法士 勝又優紀